

茨城連合 対 大智学園高校・通

■試合時間 1時間38分 ■備考 5回コールド

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5										計	安	失
茨城連合	北関東・茨城	0	0	0	0	0										0	1	8
大智学園・通	東京1	3	5	19	0	X										27	14	1

[illegible]

投手	捕手
カルキノベル	柴田大瑚
柴田大瑚	舟生真那斗

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
カルキノベル	2 2/3	33	10	1	11	13	113
柴田大瑚	1 1/3	10	4	3	2	5	24

[illegible]

投手	捕手
鯉田博光	三本蒼大

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
鯉田博光	5	19	1	11	2	0	63

2回戦神宮球場第1試合は初出場の北関東地区代表・茨城県茨城連合と前年度優勝校で5年連続5回目の出場の東京都第1代表・大智学園高等学校・通信制の対戦となった。大智学園は初回1番神林のランニング本塁打により率先良く1点を先制し、相手の暴投などのミスで逃さず2点を追加。続く2回1番神林の2打席連続のランニング本塁打や3番三木・6番金田の適時二塁打などで2回までに8点を奪う。その後も攻撃の手を緩めず、3回7番飛田のランニング本塁打など打者23人の猛攻で19点を奪い、試合を決めた。試合はこのまま5回コールドで27対0で大智学園が勝利し準々決勝に進出した。一方敗れた茨城連合は相手先発の鯉田のストレート主体のピッチングの前に11奪三振、1安打と完全に抑え込まれ無念の敗戦となった。